



七編下

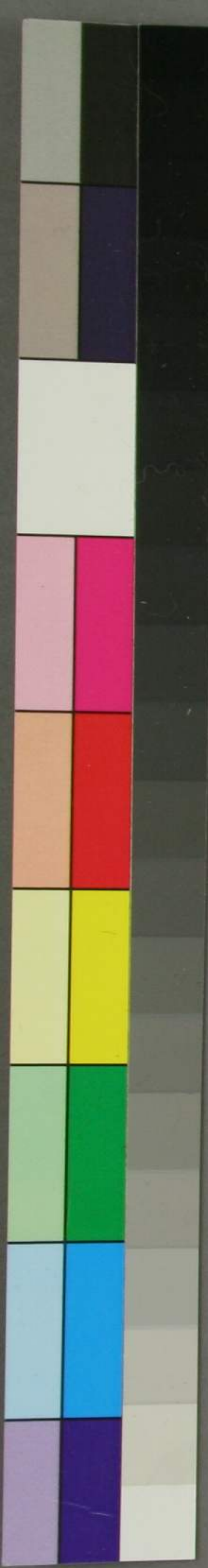
特別  
 ~13  
 4271  
 12



かたのこみ  
 八犬傳  
 七編  
 春水作  
 國芳画

七編上

特別  
 ~13  
 4271  
 11





かなとらみ  
ハ犬傳  
七編  
春水作  
國芳画

七編上

特別  
~13  
4271  
11





光房  
棍  
犬  
太

沼  
蘭

一子  
大八

八犬傳七編



足利左兵衛督  
成氏朝臣  
世俗賞て  
許我の  
御所  
と

古  
那  
屋  
文五兵衛

八犬傳七編











二巻二編



六代傳

五





八代傳七巻



八代傳七巻



この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある

この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある

この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある



この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある

この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある

この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある  
 この人の顔が五つある







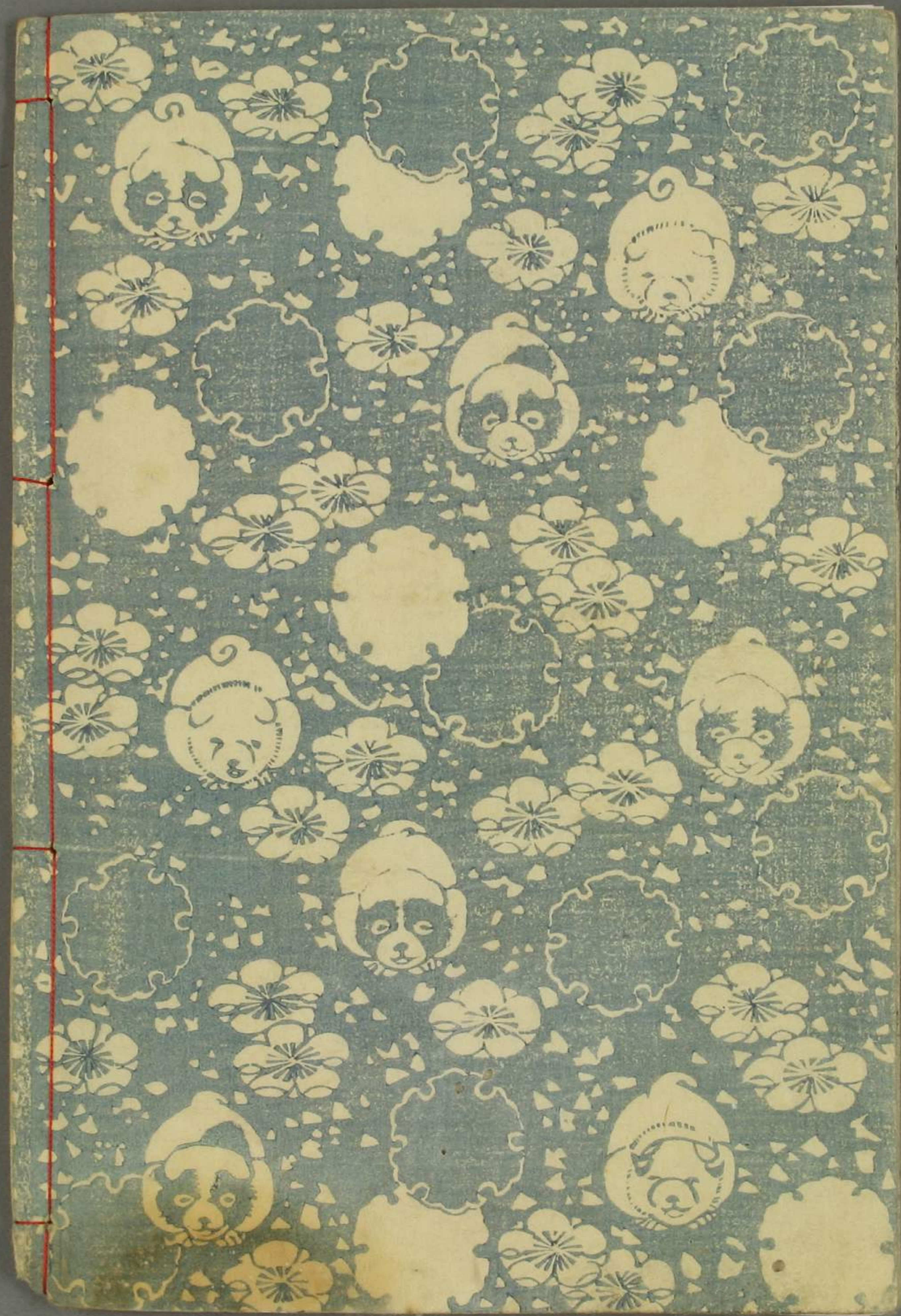
春水作國芳画

由亭子御手輯入大傳母流り事平御年古今事曾有の佳代か本編  
 二百六卷あり其小道者大のな流と影号あせる合巻の八太付の撰せ兼以て或は  
 人物の姓をば推するもありやれりたを中編の趣向と偷し後本は合巻とは  
 なすその他系ある其心ご推するはう不這回ハ石八太付と明記地小記云ん  
 大のな流とのとせてのそまらなれと看官の疑ひのんと成忠かハ八太付  
 物と断る事といふは此女よみ大傳ハ八太付を輯の身修に合巻と  
 ありするなまら事案姓名いさうも本傳は是れことやくハ二百六卷の長編を續  
 けあす門に因てあはる寸撮を假て四方の看官に告すう千しあかん

早化  
**玉艶帛**  
 重宝

大傳馬町貳丁目

丁子屋平兵衛版





七編下

特別  
~13  
4271  
12

113  
4271  
加好よし  
高田

加好よし  
八丈傳  
春水作  
國芳画

文溪堂梓



91-2255

三

春水作  
國芳画  
加好よし  
八丈傳  
春水作  
國芳画

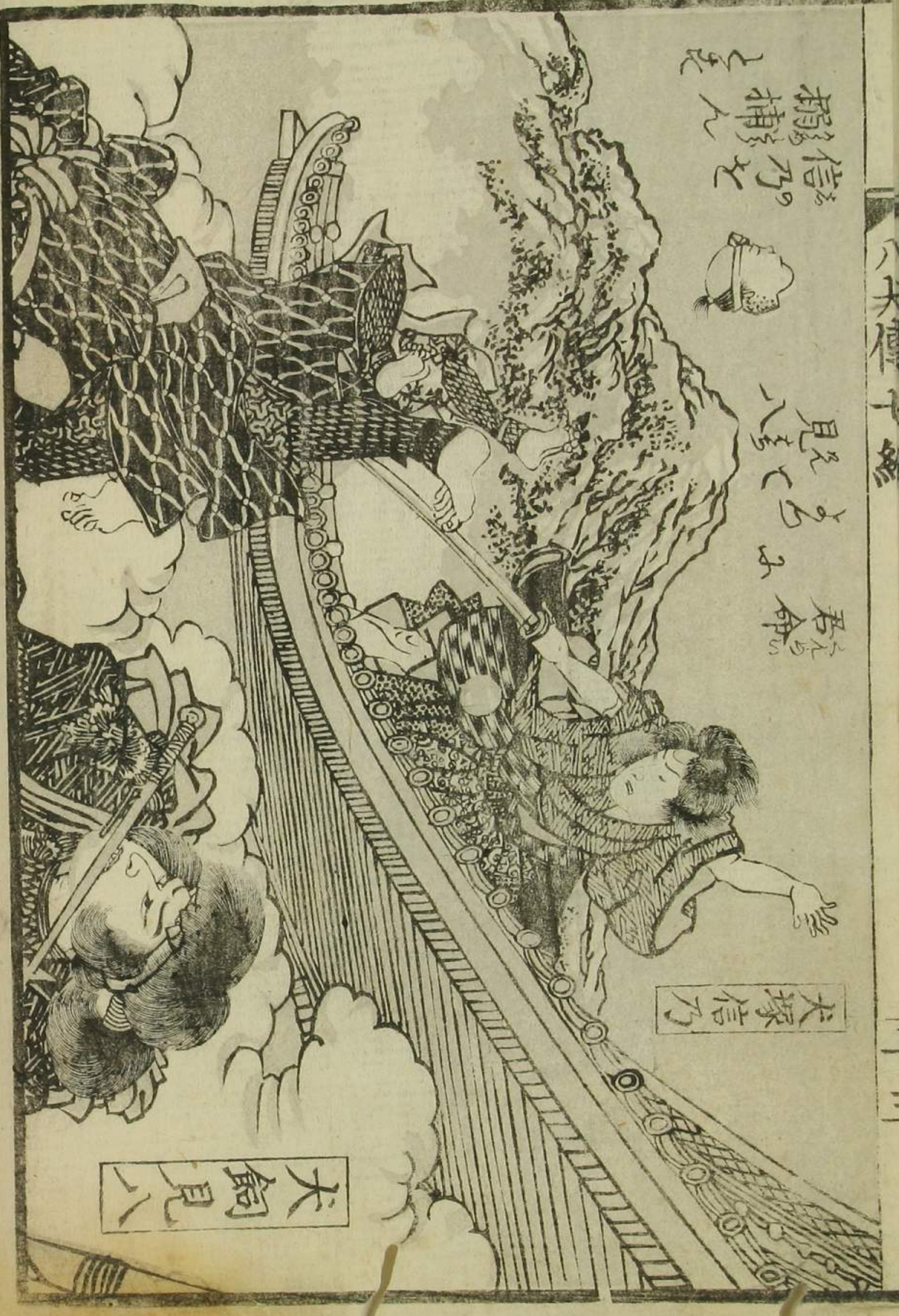


春水作  
國芳画  
加好よし  
八丈傳  
春水作  
國芳画









信乃 擲ん 之長

君命 思ふ 子

犬塚信乃

犬飼見八











山林 山崎 皮衣 郎 郎 郎 郎 郎  
りあつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか  
あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか  
あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか

あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか  
あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか



# お船や 川舟宿

あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか  
あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか

あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか  
あつたまを多うそのとの  
くおのこをうそを大と  
よひけるまてうのそを四りか  
ありけるまてうのそを四りか

つたがふといふとよきものなりては... 孝行の道にあらざらんば...



おむすびの道にあらざらんば... 孝行の道にあらざらんば...

おむすびの道にあらざらんば... 孝行の道にあらざらんば...

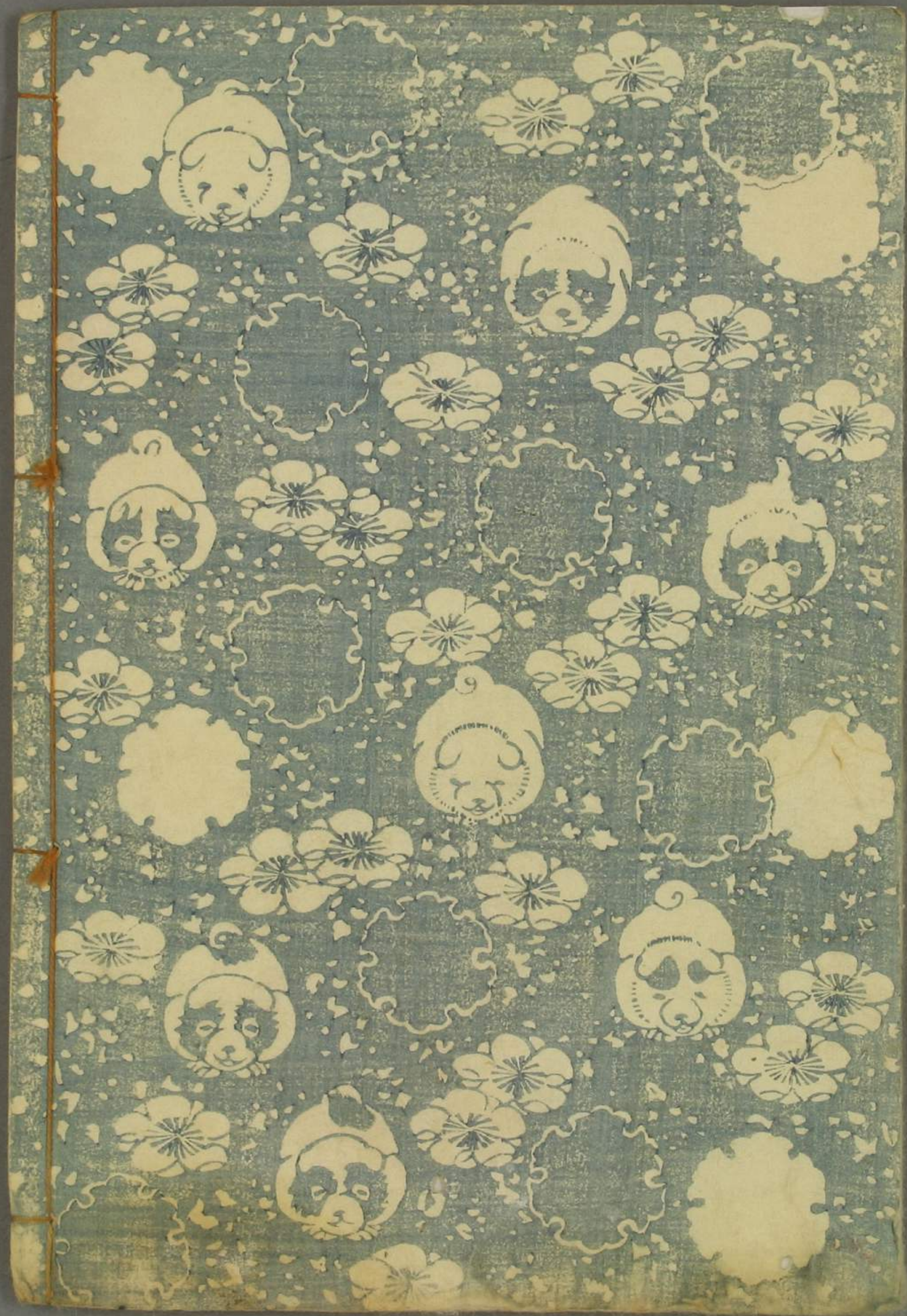


おむすびの道にあらざらんば... 孝行の道にあらざらんば...









狂訓亭少錄 七編

蕭仙

好句集

一勇齋圖畫

文溪堂板

